菊名記念病院
2026.6.1

院内トリアージの実施について

菊名記念病院では、救急外来を受診される患者さんに、安全かつ適切な医療を提供するため「院内トリアージ」を実施しています。

院内トリアージとは

院内トリアージとは、診察前に患者さんの症状や全身状態を確認し、緊急度・重症度を判断して、診療の優先順位を決定する仕組みです。救急外来では、受付された順番ではなく、緊急度の高い患者さんを優先して診療する場合があります。そのため、診察の順番が前後したり、緊急度が低いと判断された患者さんには、お待ちいただく場合があります。
患者さんの安全を守るための取り組みですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

待機中の再評価について

一度トリアージを行った後も、待機時間や患者さんの状態に応じて、症状や全身状態を再度確認します。待機中に症状が強くなった場合や、体調に変化を感じた場合は、我慢せず、すぐに救急外来スタッフへお声がけください。

院内トリアージ実施体制加算について

当院では、令和 8 年度（2026 年度）診療報酬改定に基づき、「院内トリアージ実施体制加算」の施設基準を届け出ています。時間外・休日・深夜に救急外来を受診された患者さんについて、所定の要件を満たす場合には「院内トリアージ実施体制加算（50 点)」を算定いたします。なお、救急車や救急医療用ヘリコプター等により緊急搬送された患者さんは、本加算の対象となりません。

救急外来を受診される皆さまへ

救急外来では、患者さんの「来院された順番」ではなく、「緊急度」を優先して診療することがあります。皆さまに安全な救急医療を提供するため、ご理解とご協力をお願いいたします。